



白河市

令和6年度
当初予算（案）

令和6年2月16日

令和6年度当初予算（案）

予算総額
（一般会計）



313億円

（前年度比 +21.5億円・+7.4%）

【歳入】

313億円 (+21.5億円・+7.4%)

一般財源 総額

184億1,762万円 (▲5,339万円・▲0.3%)

1 市 税 92億6,372万円
(+8,659万円・+0.9%)

うち定額減税分約2.5億円は国が補てん(各種交付金に計上)

→市税予算額 90億920万円(▲2億5,452万円)

2 地方交付税等 69億4,909万円
(▲1億3,315万円・▲1.9%)

うち地方交付税 ① 67億7,000万円(+1.0%)

臨時財政対策債 ② 7,000万円(▲65.0%)

※【再掲】実質的な交付税(上記①+②の計)

68億4,000万円(▲0.9%)

3 各種交付金 22億481万円
(▲683万円・▲0.3%)

定額減税分2.5億円を計上

→各種交付金予算額 24億5,933万円(+2億4,770万円)

特定財源 総額

128億8,238万円 (+22億339万円・+20.6%)

4 国県支出金 65億5,759万円
(+3億6,908万円・+6.0%)

5 繰入金 18億7,388万円
(+7億1,829万円・+62.2%)

うち財政調整基金繰入額 12億2,000万円
(+3億2,000万円・+35.6%)

6 市 債 29億3,830万円

※臨時財政対策債を除く(+6億4,430万円・+28.1%)

7 その他 15億1,261万円
(+4億7,172万円・+45.3%)

うちふるさと納税寄附金 5億5,000万円
(+3億8,000万円・+223.5%)

(注) 金額について、表示単位未満の端数は、記載区分毎に四捨五入している。

【歳出】 313億円 (+21.5億円・+7.4%)

1 義務的経費 138億2,867万円 (+5億82万円・+3.8%)

(1) 人件費 53億3,009万円 (+4億1,591万円・+8.5%)

一般職員 (566人・+2人)

38億832万円

(+1億9,823万円・+5.5%)

うち退職手当 +1億5,134万円

会計年度任用職員 (436人・▲60人)

13億825万円

(+2億4,100万円・+22.6%)

うち勤勉手当 +1億2,778万円

(2) 扶助費 54億572万円 (+2億261万円・+3.9%)

障がい福祉サービス支給事業 17億402万円

児童手当支給事業 9億1,788万円

民営保育園等施設型給付事業 8億3,284万円

(3) 公債費 30億9,286万円 (▲1億1,770万円・▲3.7%)

2 投資的経費 52億7,474万円 (+14億6,906万円・+38.6%)

3 一般行政経費 121億9,659万円 (+1億8,012万円・+1.5%)

(注) 金額について、表示単位未満の端数は、記載区分毎に四捨五入している。

【歳出】 313億円 (+21.5億円・+7.4%)

2 投資的経費 52億7,474万円
(再掲) +14億6,906万円・+38.6%

複合施設整備事業 17億3,769万円
(+16億5,427万円)

道路・街路整備事業 14億1,024万円
うちセーフロード事業 2億円

清水門復元整備事業 3億9,242万円

南湖公園史跡整備事業 1億4,674万円

3 一般行政経費 121億9,659万円
(再掲) (+1億8,012万円・+1.5%)

白河地方広域市町村圏整備組合負担金 15億9,921万円
(ごみ・し尿処理、消防など)

下水道事業への支出 13億5,580万円

指定管理業務委託料 5億462万円
(コミネス、きつねうち温泉など)

予防接種事業 2億2,697万円
(新型コロナワクチン定期接種を含む)

※物価高騰や賃上げの影響による物件費の増

例) 給食業務委託料 +3,236万円・+15.9%

システム保守運用等委託料 +1,954万円・+17.7%

(注) 金額について、表示単位未満の端数は、記載区分毎に四捨五入している。

明るい未来を築くための3本柱

1 少子化対策 ~こどもたちの未来のために~

2 未来への投資 ~人を育て未来を創る~

3 居場所づくり ~人生を豊かにする居場所~

「人と人との絆」
を深め、市民
一人ひとりが
心豊かに
暮らせるまち





少子化対策 ～こどもたちの未来のために～

安心して子育てができ、子供たちがいきいきと生活できる環境を整備します。

「誰でも通園制度」など乳幼児の預かりの充実

新規 白河版こども誰でも通園事業 30,425千円

- 保護者が働いていなくても保育園に通える制度を実施
 - ① 「誰でも通園制度」をわかば保育園で開始
 - ② 「一時預かり保育」をおもてごう、大信、ひがしの3保育園で開始
- ※わかば保育園では既に実施中



〔子供たちの様子〕

保育園機能、幼稚園機能を備えた認定こども園の整備

継続 表郷こども園整備事業 24,573千円

- 老朽化した保育園を幼稚園の隣地に移転新築し、認定こども園へ
- 新年度は実施設計に着手し、令和8年度の2学期から供用開始予定
- 認定こども園では、幼稚園での給食提供などサービスの拡充を検討



〔建設予定地〕

保育環境を充実させるための保育士確保策の強化

新規 保育士就職祝い金支給事業 2,300千円

- 保育士確保のため民間保育園に就職した保育士に祝い金20万円を支給
 - 県外から転入して就職した方にはさらに10万円を加算して支給
- ※紹介事業者を通した場合を除く。



〔保育活動〕

少子化対策 ～こどもたちの未来のために～



保護者と学校をつなぐ連絡ツールを導入

新規 子育て支援ICTシステム導入事業 23,761千円

- 支援ソフトをすべての小・中学校、児童クラブ及び公立幼稚園に導入
※既に3幼稚園(表郷、大信、ひがし)と市立保育園には導入済み
- スマホのアプリを通して欠席報告ができるなど、保護者の利便性が向上
- 学校からのお便りをスマホに一斉配信できるなど、先生の事務も効率化



〔タブレットによる操作〕

白河第一小学校を改築

継続 白河第一小学校建設事業 74,267千円

- 老朽化している白一小の施設を現在の敷地内に改築
- 新年度は基本設計及び地質調査に着手
- 児童クラブの充実など将来を見据え機能的な学校整備を検討



〔白一小体育の様子〕

物価高騰に伴う給食食材費の負担軽減

継続 給食費負担軽減事業 30,423千円

- 物価高騰が続くなか、保護者の負担を軽減
- 給食食材の物価高騰分の2/3を市が負担
※1人あたり小学校年間負担増額分(市6,685円、保護者3,438円)
- 引き続き、栄養バランスや質・量を保った安全・安心な給食を提供



〔イメージ〕

白河っ子応援大作戦(白河市の子育て支援策)



●こどもを産み育てたいという家庭が増えるように、段階的かつ継続的な支援を行います。

月齢	妊娠期	乳児期										幼児期						学童期				
	妊娠	0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	1歳0か月	1歳1か月	1歳3か月	1歳6か月	1歳9か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
健康診査・ 相談会等	妊産婦健康診査												幼児フッ化物歯面塗布									
	<ul style="list-style-type: none"> ● 新生児聴覚検査(生後1日~1ヶ月) ● 先天性代謝異常等検査(生後4日~6日目) 																					
 ★「Pre パパママ class」 再開	産後1ヶ月児健診 4,000円助成												1歳児健診									
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 4ヶ月児健診 												1歳6か月児健診									
<ul style="list-style-type: none"> ● 個別健診 ◆ 集団健診 — 教室・相談会 ★ は市独自事業 	赤ちゃん全戸訪問												2歳児健診									
	産後ケア事業	自己負担軽減(日帰り1,500円⇒無料、1泊6,000円⇒3,300円)											3歳児健査									
		★離乳食相談会											★すこやか相談会 (幼稚園・保育園の年中児)									
		★わくわく子育て教室・BabyHappyRoom											★フォローアップ訪問									

重点推進事業 1-4

月齢	妊娠期	乳児期										幼児期						学童期					
	妊娠	0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	1歳0か月	1歳1か月	1歳3か月	1歳6か月	1歳9か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳以上
助成制度・ 手続	<ul style="list-style-type: none"> ●母子健康手帳交付 ●妊娠、出産時5万円ずつ支給 ★妊産婦医療費助成 ●産前産後国保税免除 	<ul style="list-style-type: none"> ●出生届 ●出産育児一時金(50万円) ★18歳以下国保税均等割減免 ●児童手当[0歳～18歳] R6.10月から年齢拡大 ●こども医療費助成[0歳～18歳] ●子育て応援パスポート[0歳～18歳] ●リトルベビーハンドブック交付 ●未熟児養育医療給付[0歳～1歳未満] 										<ul style="list-style-type: none"> ★白河っ子すくすく応援クーポン券(1.5万円) ★同応援クーポン券(1.5万円) ★同応援クーポン券(3万円) ★同応援クーポン券(3万円) 						<ul style="list-style-type: none"> ★小学校入学祝金 祝金5万円 ★物価高騰給食費 負担軽減 ●就学援助 ★第3子以降の 給食費無償化 					
	不妊治療費 助成																						
★は市独自事業	<p>白河っ子応援センター「ぽっかぽか」相談窓口</p> <p>ホームスタート, 白河市ファミリーサポート</p> <p>おひさまひろば, たんぽぽサロン, 表郷子育てサロン, 大信子育て広場, ひがし子育て広場</p>																						
子育てサポート	<p>予防接種</p>																						
	<p>保育園</p>										<p>白河版こども誰でも通園事業</p>						<p>幼稚園</p>						<p>放課後児童クラブ</p>
										<p>★ブックスタート</p>												<p>子ども食堂</p>	
<p>白河っ子家事・育児サポート事業</p>																							





未来への投資 ～人を育て未来を創る～

働く意欲や活力がわく社会の実現とともに、未来へつなぐ人材の育成を図ります。

地域の未来を支える人材を育成

新規 ユース世代地域創造支援事業 12,582千円

- 「高校生」に着目し、将来の地域の担い手を育成
- 高校、未来の準備室、市の3者で協定を締結
市から委託された未来の準備室が高校へユースワーカーを配置
- 「総合的な探究の時間」をサポートするとともに、自主的な地域活動を応援



〔ユースワーカー（イメージ）〕

市内中小企業のデジタル化をサポートし、企業競争力を強化

新規 DX推進センター運営事業 10,291千円

- 市が都市圏の企業から人材を受け入れる制度を活用し、中小企業が直面するデジタル化への課題解決へ伴走支援
- 産業サポートしらかわの保有する企業情報をデータベース化し活用促進



〔DXを伴走支援〕

民間事業者と協働で地域に適した公共交通基盤を構築

新規 地域公共交通総合連携事業（公共交通計画補完事業） 6,000千円

- 民間企業の持つ情報技術を活用し、官民一体となり利便性の高い公共交通サービスの実現を目指す
- ICTやAIの活用も想定し、市に適した公共交通の姿を研究・実施



〔ICT導入イメージ〕



未来への投資 ～人を育て未来を創る～

農業の継承を支援し、担い手を確保・育成

新規 事業継承支援事業 2,500千円

- 市内認定農業者の3分の2が後継者（50歳未満）不在
- 親元就農や第三者継承に際して国の補助が受けられない方を支援
- 免許・資格取得、講習受講及び法的手続き等に対し50万円を上限に支援



〔事業継承を支援〕

畑作物の生産者を支援

新規 畑作物生産支援事業 5,000千円

- 畑作物生産者の営農継続や経営拡大を支援
- 野菜（トマト・きゅうり・ブロッコリー）や果樹生産に係る設備投資が対象
- 対象経費の2分の1、上限100万円を補助



〔営農を支援〕

異文化に触れグローバル社会に対応する人材育成

新規 高校生海外派遣事業（国際交流協会事業） 2,582千円

- 市内在住・在学の高校生（10人程度）を台湾・台南市へ派遣
- 原発や対中関係など互いの国が抱える諸問題を学び、相互理解を深める
- 渡航費の3分の1、上限20万円を補助



〔交流会イメージ〕



居場所づくり ～人生を豊かにする居場所～

自分らしく過ごせる居場所を創り、心豊かに暮らせるまちづくりを目指します。

元気で長生きを目指して認知症を予防

新規 脳の健康教室（認知症予防事業） 1,474千円

- 5人に1人になると言われている認知症の予防対策を強化
- 読み書き・計算・コミュニケーションにより脳の活性化を促す「学習療法」により効果的に認知症を予防



〔イメージ〕

転職なき移住を応援

新規 新幹線通勤補助事業 3,600千円

- 首都圏等に通勤する移住者の通勤費を助成
- 月3万円を上限として5年間補助



〔新幹線通勤イメージ〕

市民の誇りである小峰城跡の清水門を復元

継続 清水門復元整備事業 392,815千円（総事業費 942,279千円）

- 清水門は二之丸と本丸を結ぶ城内最大規模の櫓門
- 松平定信公時代に作成された実測図「白河城御櫓絵図」に基づき忠実に復元
- 令和7年度に完成予定



〔清水門復元イメージ〕

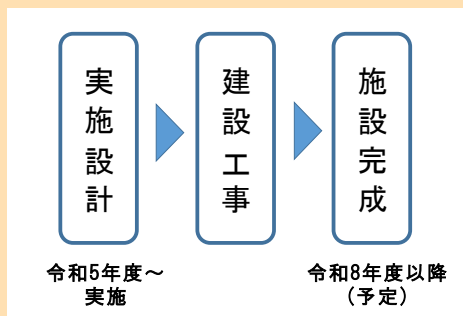


居場所づくり ～人生を豊かにする居場所～

中心市街地に新たに市民の交流・活動拠点を整備

継続 複合施設整備事業 1,766,104千円

- 市民会館跡地に「生涯学習」「子育て支援」「健康増進」の機能を柱とした複合施設を整備
 - ・ 生涯学習 : あらゆる世代の興味関心に応える魅力ある講座を開催
 - ・ 子育て支援 : 妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援
 - ・ 健康増進 : 健康づくり、食育などライフステージに合わせた健康支援
- 子育て中の女性をメインとした就労支援や仲間づくり
- 誰もが自由に利用できるスペースやカフェを設置し、自然と賑わいや交流が生まれる場とする



〔外観イメージ（基本設計）〕

居場所づくり ～人生を豊かにする居場所～



「南湖公園」の国指定史跡・名勝100年を機にみんなに愛される憩いの場として再整備

保存・整備・活用についての将来像を策定

新規 史跡名勝南湖公園を活かしたまちづくり事業 21,498千円

- 基本構想策定：まちづくりや景観、庭園、環境の専門家などで委員会を立ち上げ、多角的な見地から将来像を検討
- 交通規制社会実験：人と車の安全な往来を確保するため、通行に関する社会実験を実施



〔南湖公園〕

北東湖岸の園路整備と店舗群前への夜間照明設置

拡充 南湖公園史跡整備事業 155,974千円

- 安全・安心で楽しく散策できる環境を整備
- 夜間利用者の安全確保と新たな魅力を創出するため照明を設置



〔北東湖岸園路整備箇所〕

南湖公園の魅力を多くの方に知っていただくため各種事業を展開

継続 風月の芸術祭（福島ビエンナーレ）開催事業 5,000千円

- 「人づくり」や「賑わい創出」を目指し、現代アートの芸術祭を開催

継続 南湖魅力向上事業 2,600千円

- 松平定信公の「士民共楽」の理念をテーマとした大規模イベント等を開催

新規 三史跡観光PR事業 1,000千円

- 「渋沢栄一」新紙幣関連事業、国指定史跡名勝100年ツアー、ライトアップイベントなどを実施



〔南湖魅力向上事業〕



白河市一般会計予算額 313億円
(重点事業分 81億7,408万円)